

# 摂食・嚥下障害と口腔乾燥

「摂食・嚥下障害センター」ミーティング 2016/3/23

歯科口腔外科 永田 将士

# 口腔乾燥(ドライマウス)と摂食嚥下障害

- ドライマウスには口の中の粘つき、舌の痛み、口臭などの症状のほか、**乾いた食品を食べられない、食べ物をうまく飲み込めない**といった症状がある。口の中が乾くと、唾液の持っている自浄作用が失われ、通常よりも感染症になりやすくなる。特に高齢者は、そのまま放置しておくと、**食べ物を飲み込む能力が低下する摂食嚥下障害から重篤な病気になりかねない。**



高度の口腔乾燥患者の舌



口腔乾燥患者の頬粘膜、粘膜の萎縮 “てかり”

舌乳頭が萎縮した赤い平滑な舌



口腔乾燥患者の口角炎(口角びらん)



# ドライマウスオアシス ドライマウス(口腔乾燥症)情報サイト Drymouth-info.net



## DOCTORS' ZONE

### 中川先生の部屋 ▶

ドライマウスに関する全般の知識を解説しています。

### 岩淵先生の部屋 ▶

口腔乾燥の薬物療法が専門です。

### 豊福先生の部屋 ▶

ドライマウスと舌痛症(glossodynia)についての解説です。

### 中村先生の部屋 ▶

ドライマウス全般、特にシェーグレン症候群についての詳しい解説です。

### 阪井先生の部屋 ▶

ドライマウスと唾液の重要な役割について解説しています。

### 篠原先生の部屋 ▶

多彩な原因より発生するドライマウスについてとその治療について解説しています。

### 安彦先生の部屋 ▶

ドライマウスと心の不調との関係性について解説します。

## INFORMATION

### 本・情報館 ▶

関連情報や本を紹介しています。

### 関連製品紹介所 ▶

口腔ケア用品を紹介しています。

### レストラン ▶

口腔乾燥の人用のレシピを紹介しています。

### 全国専門施設紹介所 ▶

シェーグレン症候群を含む口腔乾燥症が診断治療できる施設を紹介しています。

### 監修者のページ ▶

本サイトの監修者のプロフィールや著書を紹介しています。

## 篠原先生の部屋

Dr.SHINOHARA's ROOM



多彩な原因より発生するドライマウスについてとその治療について解説します。

▶ [ドライマウスの問題点](#)

▶ [ドライマウスの分類](#)

▶ [唾液分泌量の減少を伴わない症例](#)

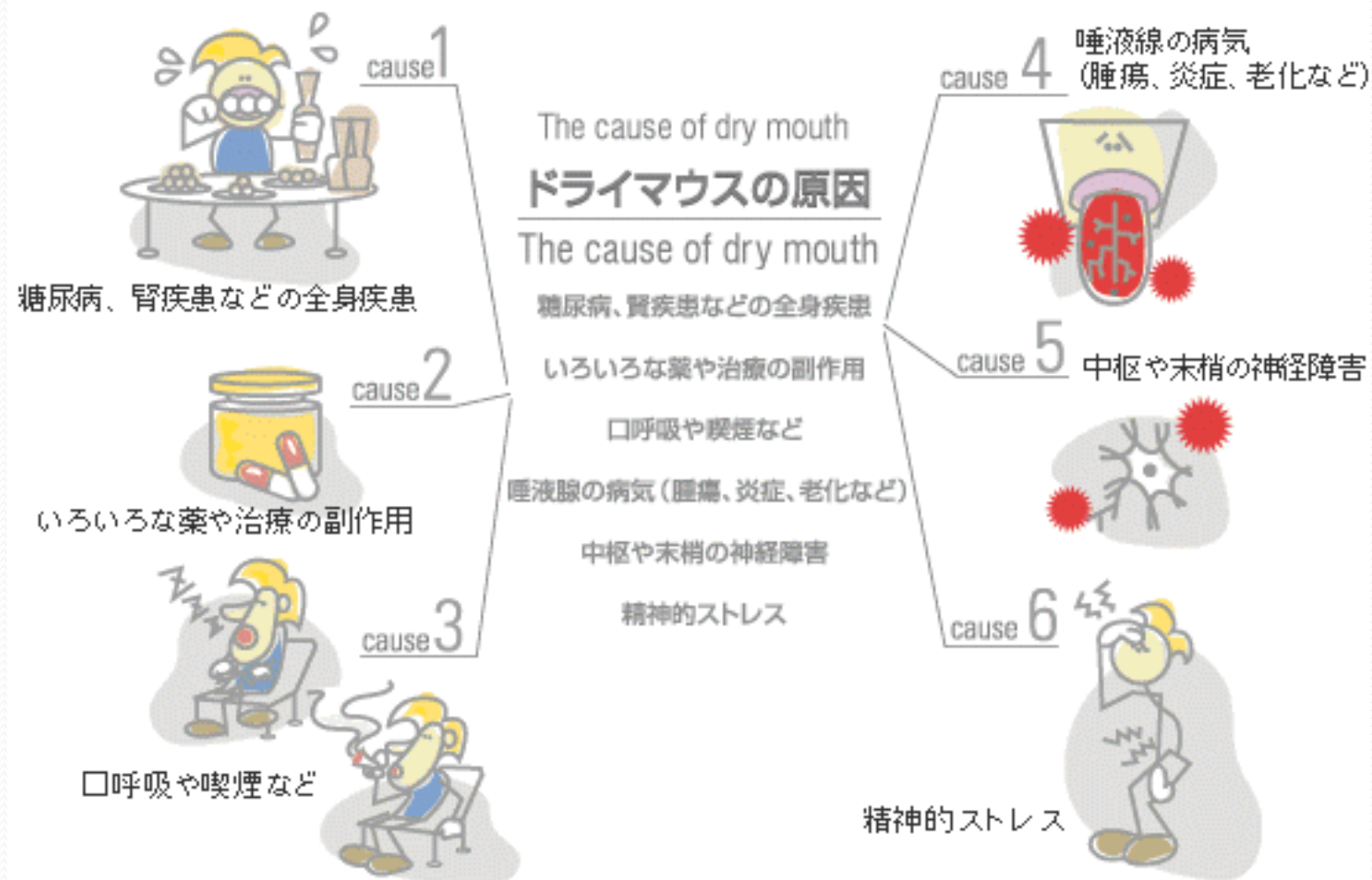
▶ [唾液分泌量の減少が認められる症例](#)

▶ [ドライマウスの治療の考え方と対処法](#)

▶ [主な原因別ドライマウスの治療](#)

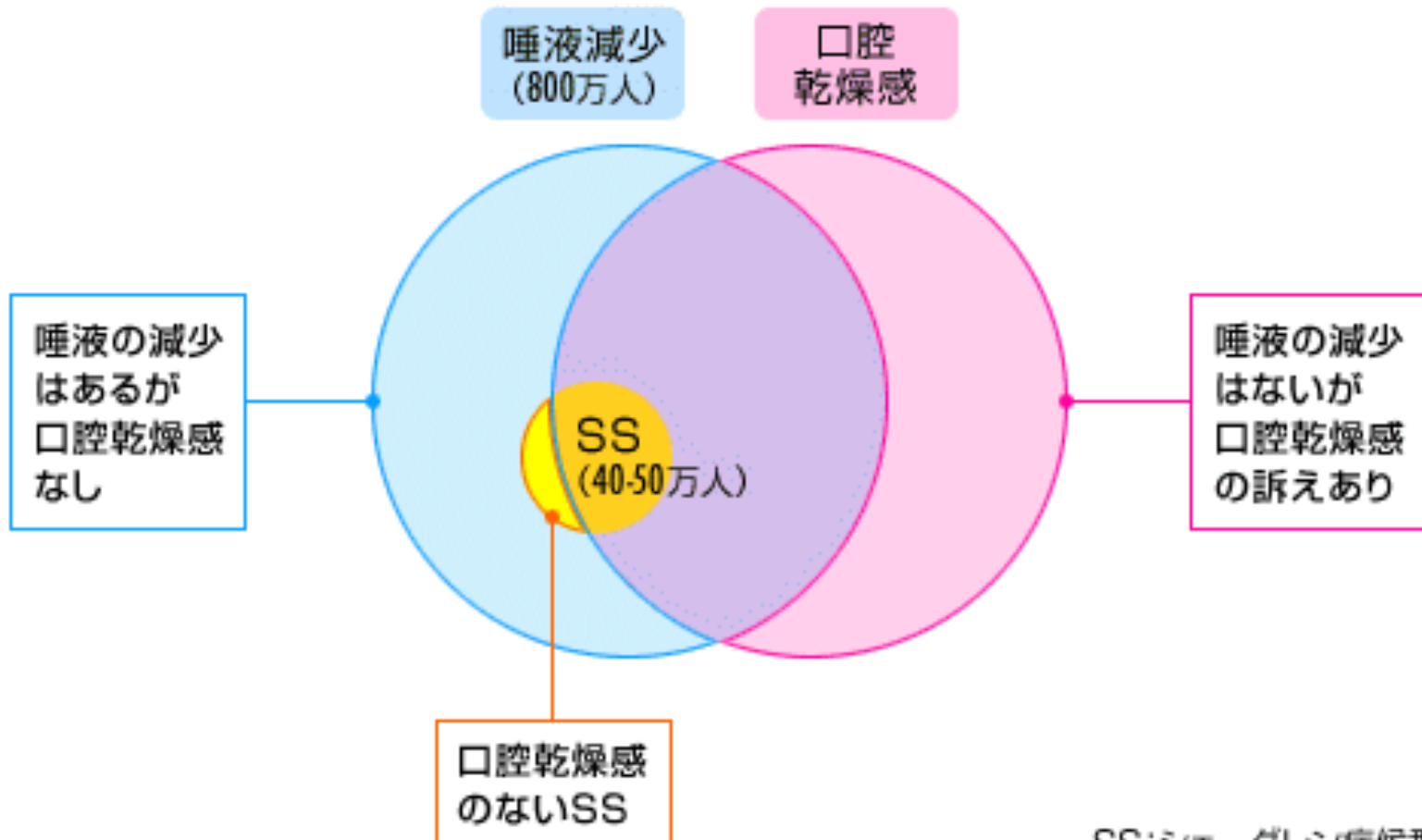
▶ [部屋主の紹介](#)

# いろいろあるドライマウスの原因





## ドライマウス(口腔乾燥症)



唾液の減少はあるが  
口腔乾燥感なし

唾液減少  
(800万人)

口腔  
乾燥感

口腔乾燥感のないSS

唾液の減少はないが  
口腔乾燥感の訴えあり

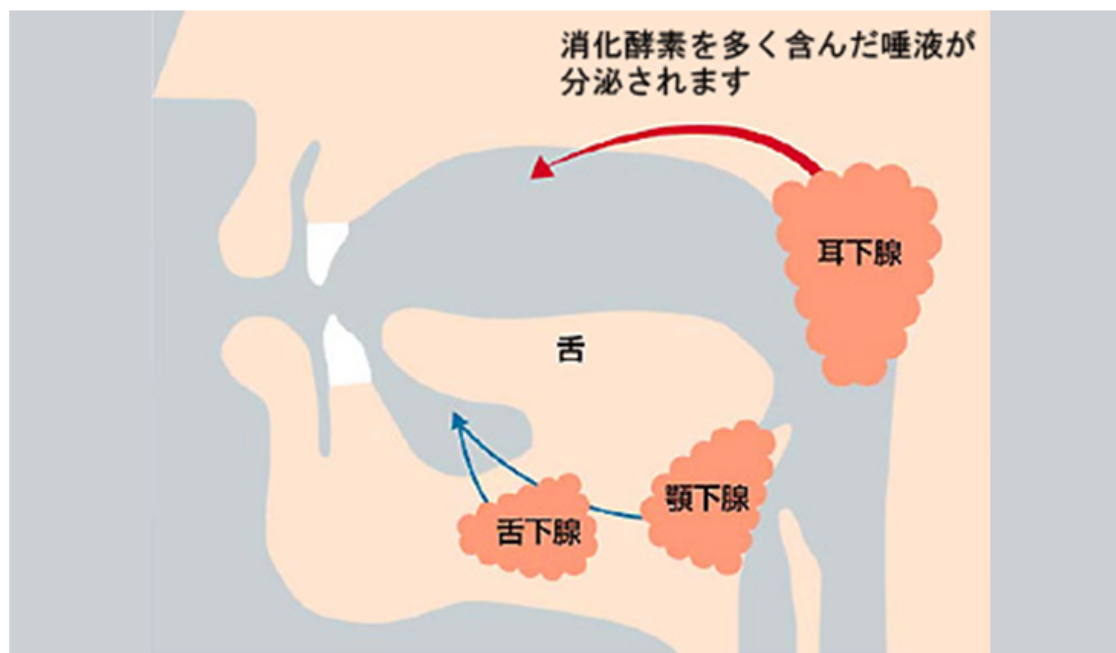
SS: シェーグレン症候群

# 唾液とは

👉 唾液は唾液腺から分泌されます。

唾液腺には大唾液腺(耳下腺・顎下腺・舌下腺)と多数の小唾液腺があります。大唾液腺は口腔内に開口する管を持ち、管を通じて唾液を口に流出します。小唾液腺は口腔内の粘膜に広く分布し、唾液の出口が粘膜に開いています。

	唾液腺の種類	分泌物	機能的分類	主な作用
大唾液腺	耳下腺	水様性	漿液性	プチアリン(消化酵素)が分泌され消化が主
	顎下腺	水様と粘稠の混合	混合性	ムチンが多くプチアリンが少ない。食物を湿潤化し、粘膜を保護
	舌下腺	粘稠性	粘液性	





# 唾液は、私たちにとって無くてはならないものです。

唾液の特徴	成分：	水分 99 %以上、有機物 0.4 ~ 0.5 %、無機物 0.1 ~ 0.3 % 比重:1.002-1.008
	1日分泌量：	1 ~ 1.5L (個人差大きく、体調による変動も大きい)
	支配神経：	交感神経・副交感神経の二重支配を受けている
唾液の生理作用	消化作用	唾液中のプチアリン( $\alpha$ -アミラーゼ)によるでんぷんの分解
	軟化作用	ムチン(糖蛋白)により食物を軟化し、滑らかにして嚥下しやすくする
	消化粘膜の保護	ムチンは粘稠性が高く、粘膜を保護する
	緩衝作用	ムチンは両性蛋白体で、pHの緩衝作用もある
	咀嚼の補助作用	食物を湿潤させ、噛み砕きやすくする
	溶媒作用	食物中の味質を溶解させる
	味覚	唾液に含まれる亜鉛により味覚が得られる
	清浄作用	食物の細片、上皮細胞、異物などの表面を覆って、細菌の繁殖を防ぎ、口腔内・歯面を清掃する
	水分代謝の調節	脱水時には唾液分泌が抑制される

# 唾液は単なる水分ではない

それゆえ、唾液が減少するとそれに原因したいろいろな病変が口腔内に起ってくる

そして、これらの病変は水分摂取だけでは十分な改善は得られない



# 口腔乾燥の原因

## 生活習慣に起因する口腔乾燥

- (1) 嗜好物(カフェイン、アルコール、ニコチンの過剰摂取)
- (2) 水分摂取量の不足
- (3) 不十分な咀嚼
- (4) 口呼吸

# 口腔乾燥をきたす主な薬剤-1

薬剤分類	種類	適応疾患	薬剤名(一般名、商品名)
精神神経用剤	クロルプロマジン	精神分裂病、躁病、神経症	コントミンR、ウインタミンR、クロコーゲンR
	フェノチアジン系	精神分裂病、神経症	フルフェナジン(フルメジンR)、チオリダジン(メレリルR)
	スルピリド	胃・十二指腸潰瘍、精神分裂病、うつ病	ドグマチールRなど
	三環系抗うつ剤	うつ病、うつ状態、遺尿症	イミプラミン(トフラニールR)、デシプラミン、トリプタノール
	MAO阻害薬		パージリン、イプロニアジド
抗てんかん薬	アセチルフェネトライド	てんかん、精神神経発作	克蘭ポールR
	フェニトイン	てんかん、精神神経発作	アレビアチンR、ジフェニルヒダントインR、ヒダントールRなど
	カルバマゼピン	てんかん、躁病、三叉神経痛	テグレートールR、コダパンRなど
	バルプロ酸ナトリウム	各種てんかん	デパケンR、バレリンRなど
鎮痙剤	アトロピン	胃・十二指腸潰瘍、胃腸痙攣	硫酸アトロピン、臭化メチルアトロピン
	スコポラミン	消化器痙攣、胆石	ブスコパンR、イノスコRなど
	ロートエキス	胃酸過多、胃・十二指腸潰瘍	ロートエキスR
抗パーキンソン病薬		パーキンソン病、パーキンソン症候群	レボドパ、ビペリデン

# 口腔乾燥をきたす主な薬剤-2

薬剤分類	種類	適応疾患	薬剤名(一般名、商品名)
制吐、抗眩暈剤		動揺病、メニエル症候群、 胃炎、眩暈	チエチルペラジン(トレステンR)、 塩酸メクリジン(ボナミンR)
抗ヒスタミン剤		蕁麻疹、湿疹、アレルギー性鼻炎	ジフェンヒドラミン(レスタミンR、 レスタミンカルシウムR)、塩酸イプロ ヘプチン(メトロンR)、塩酸ホモクロ ルシク、リジン(ホモクラミンR)
鎮咳去痰薬	塩酸エフェドリン	気管支喘息、感冒、気管支炎	エフェドリン
消化性潰瘍薬		胃・十二指腸潰瘍、胃炎	塩酸オキシフェンサイクリミン (ダリコンR)、ファイナリンG、 臭化プロパンテリン(プロ・バン サインR、メサフィリンR)
血圧降下薬	ラウオルフィア製剤	高血圧症	レセルピンR、セルパシル・アプレ ゾリンR フルイトランR、ロンチルR
利尿薬			
抗不整脈薬	カルシウム拮抗薬	高血圧症、狭心症、冠硬化 症、心筋梗塞	ニフェジピン(アダラートR)、ニカ ルジピン、ベラパミル(ワソラン R)、ジルチアゼム
鎮静、睡眠剤	フェノバルビタール	不眠症、不安緊張、てんかん	ルミナールR、フェノバルR
鎮痛剤	モルヒネ	がん性疼痛	アンペックR、MSコンチンR
抗炎症剤		慢性関節リウマチ、神経痛	イブプロフェン、スリンダク



# 精神的原因

神経症、うつ病、ノイローゼ、精神的興奮、ストレスなどによってドライマウスを来すことがある。

ストレスがかかると交感神経が優位となり唾液分泌量が減少したり、ストレスなどによって引き起こされる上位の中枢からの唾液核への抑制刺激によって唾液分泌が減少する。

原因ははっきりしないが同様の原因でうつ病でも唾液分泌量の低下をきたすと考えられる。

# 加齢と唾液分泌量

加齢による口腔乾燥症の発症については議論がある

1. 口腔乾燥を起こすほどの減少は加齢のみでは起こらない。
2. しかし、高齢者では唾液分泌の予備能力が落ちているので、さらになんらかの余分なファクターが加わると比較的簡単に口腔乾燥症になりやすい。

# シェーグレン(Sjogren)症候群

シェーグレン症候群(以下 SS)とは、慢性唾液腺炎と乾燥性角結膜炎を主徴とする自己免疫疾患の一つである。乾燥症が主症状となるが、唾液腺、涙腺だけでなく、全身の外分泌腺が系統的に障害されるため、自己免疫性外分泌腺症とも称される。

シェーグレン症候群は他の膠原病の合併がみられない一次性と膠原病を合併する二次性とに大別される。さらに、一次性シェーグレン症候群は、病変が涙腺、唾液腺に限局する腺型と病変が全身諸臓器におよぶ腺外型とに分けられる。

# シェーグレン症候群診断基準

## 1. 生検病理組織検査で次のいずれかの陽性所見を認めること

- A) 口唇腺組織で4mm<sup>2</sup>あたり1focus (導管周囲に50個以上のリンパ球浸潤) 以上
- B) 涙腺組織で4mm<sup>2</sup>あたり1focus (導管周囲に50個以上のリンパ球浸潤) 以上

## 2. 口腔検査で次のいずれかの陽性所見を認めること

- A) 唾液腺造影でStage I (直径1mm未満の小点状陰影) 以上の異常所見
- B) 唾液分泌量低下 (ガム試験にて10分間で10mL以下、またはサクソテストにて2分間で2g以下) があり、かつ唾液腺シンチグラフィーにて機能低下の所見

## 3. 眼科検査で次のいずれかの陽性所見を認めること

- A) シルマー試験で5分に5mm以下で、かつローズベンガル試験 (van Bijsterveld スコア) で3以上
- B) シルマー試験で5分に5mm以下で、かつ蛍光色素試験で陽性

## 4. 血清検査で次のいずれかの陽性所見を認めること

- A) 抗Ro/SS-A抗体陽性
- B) 抗La/SS-B抗体陽性

# シェーグレン症候群 疫学

厚生労働省研究班で行われた全国疫学調査(2010年)

全国の医療機関を受診した SS 患者数:68,483人

→有病率は0.05%と推定されている

さらに2,195例の SS 患者の詳細調査で以下の報告されている

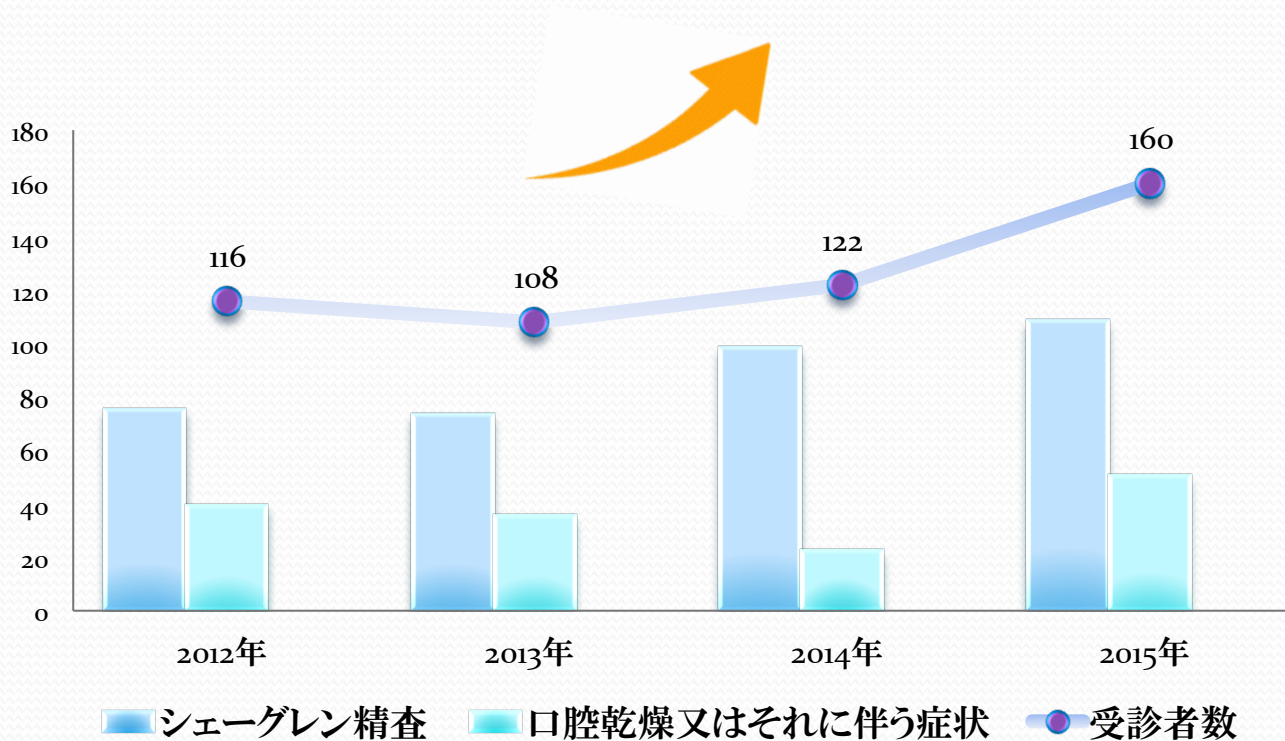
①平均年齢:60.89歳

②男女比: 1:17.4

③病型: 1次性/2次性=58.5%/39.2%

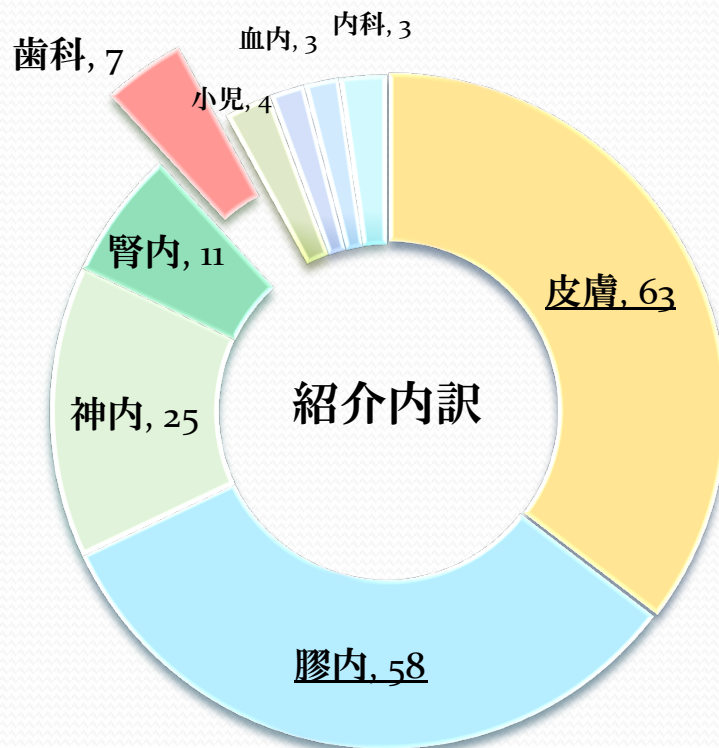
④1次性 SS : 腺型/腺外型=69.1%/24.7%

# 当科のシェーグレン精査と口腔乾燥患者



内訳	2012年	2013年	2014年	2015年
受診者数	116	108	122	160
シェーグレン精査	76	74	99	109
口腔乾燥 又はそれに伴う症状	40	36	23	51

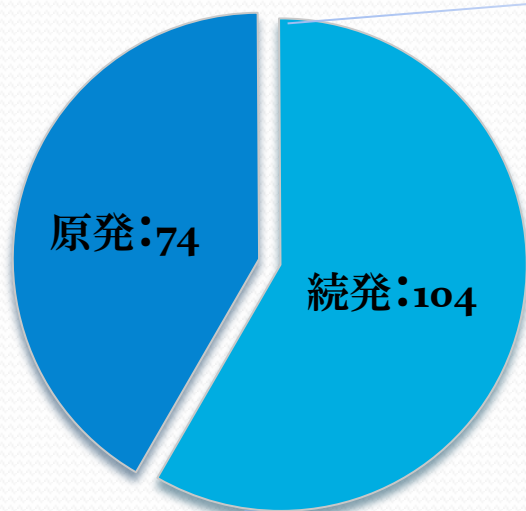
# SS精査依頼(科別内訳)



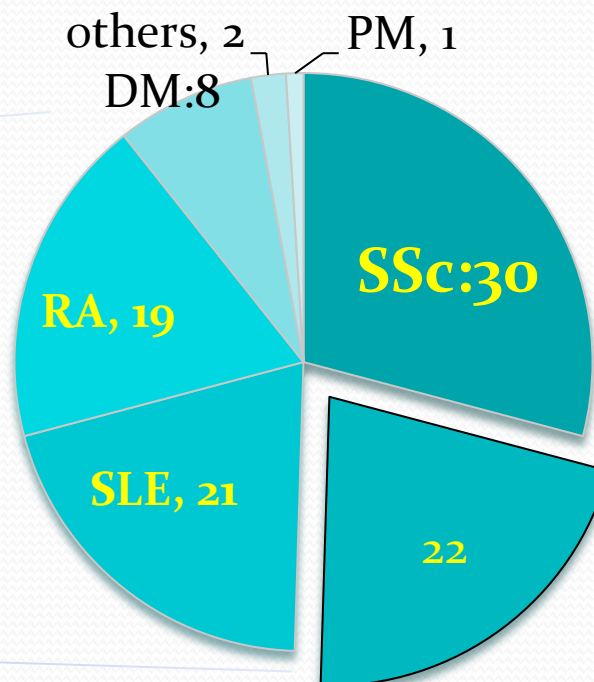
- 膠原病疾患を扱う皮膚科、膠原病内科からの SS 精査依頼が全体の**68%**を占める
- 皮膚科: 強皮症、全身エリテマトーデスを代表疾患とする
- 膠原病内科: リウマチを代表疾患とする

# 1次性・2次性 SS の割合と合併膠原病

【SS の病型の割合(人数)】



【合併膠原病の内訳】



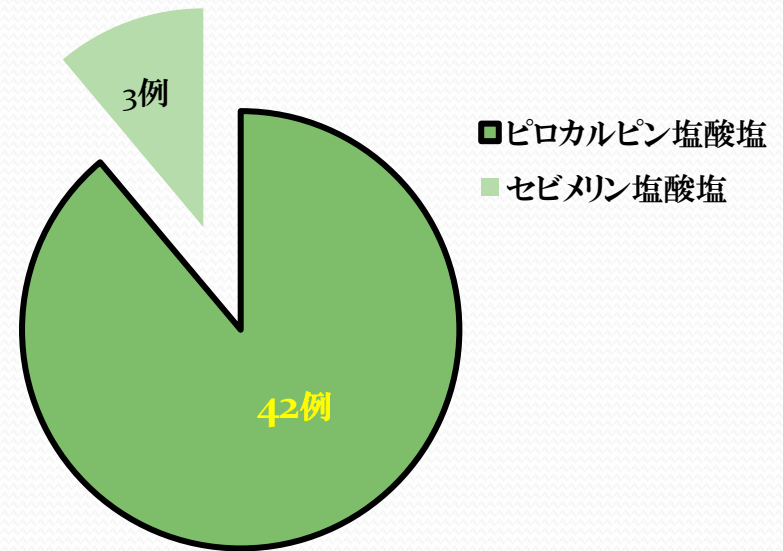
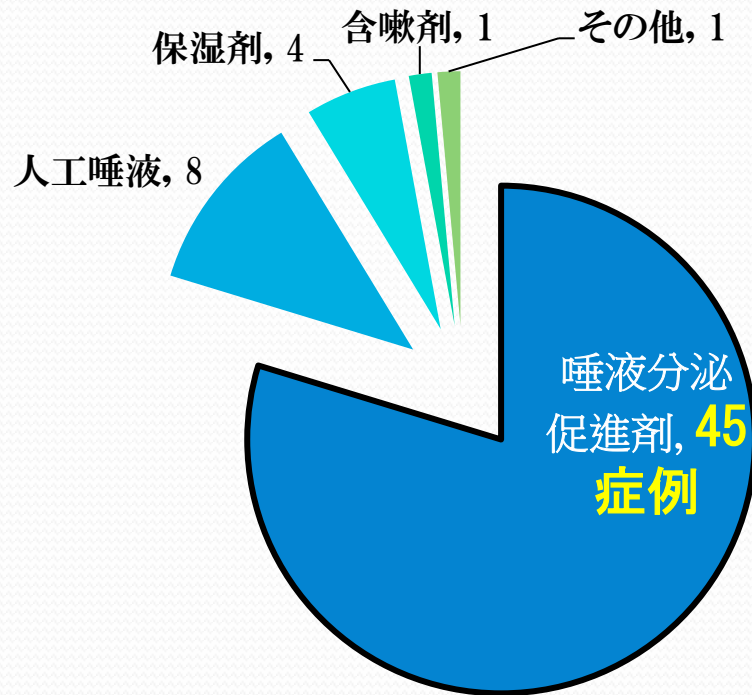
Overlap/MCTD

- 58%の SS 患者に抗原病が合併している
- 膠原病患者数では、RA 700,000 > SLE 57,000 > SSc 25,000 > PM/DM 17,000 と推定患者数とされているが、その内訳に比例するような結果ではなかった。



# 口腔乾燥に対する治療

•SS確定診断者178中**59名(33%)**の患者に対して口腔乾燥に対する加療あり



•初回対応としては、ピロカルピン塩酸塩を93%の割合で第一選択薬とされていた

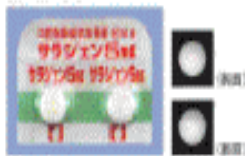
# シェーグレン症候群患者さんの治療に用いられる主な薬剤

※1シェーグレン症候群の適応を有していない薬剤を含んでいます。  
 ※2「効能・効果」、「用法・用量」、「使用上の注意」等は、各製品の添付文書をご参照ください。

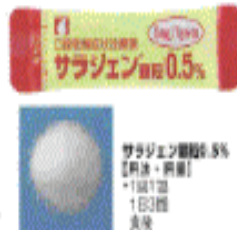
ドライマウス

## ムスカリン受容体拮抗薬

### サラジェン® (ピロリドピリン塩酸塩)



**サラジェン®5mg**  
 【用法・用量】  
 ・1回1錠 1日3回 食後  
 【効能・効果】  
 ・眼瞼部の収縮筋弛緩に伴う口乾の軽減及び口唇・シェーグレン症候群患者の口唇乾燥症状の改善



**サラジェン®0.5%**  
 【用法・用量】  
 ・1回1回 1日3回 食後

### エボザック® (セビメリン塩酸塩)



**エボザック®30mg**  
 【用法・用量】  
 ・1回1カプセル 1日3回 食後  
 【効能・効果】  
 ・シェーグレン症候群患者の口乾乾燥症状の改善

### サリグレン® (セビメリン塩酸塩)



**サリグレン®30mg**  
 【用法・用量】  
 ・1回1カプセル 1日3回 食後

## 人工唾液

### ザリベート®



**ザリベート®**  
 【用法・用量】  
 ・1回1〜2回 随時  
 1日4〜6回  
 【効能・効果】  
 ・口腔乾燥に起因する様々な症状の改善  
 ・シェーグレン症候群による口乾の改善  
 ・唾液腺の放射線照射による唾液腺障害に伴う口乾の改善

## 去痰薬<sup>※1</sup>

### ピソルボン® (プロムヘンタン塩酸塩)



**ピソルボン®4mg**  
 【用法・用量】  
 ・1回1錠 1日3回 食後  
 【効能・効果】  
 ・下気痰消の作用  
 ・慢性気管支炎、急性気管支炎、肺結核、風湿性関節炎、中気痛

## 漢方薬<sup>※1</sup>

### 麦門冬湯



**ツムラ 麦門冬湯エキス錠 (漢方薬)**  
 【用法・用量】  
 ・1回1包 1日3回 食前または食前  
 【効能・効果】  
 ・喉の乾きにいい、気管支炎、気管支ぜんそく

## 含漱薬

### インザン®ガールゾル7% (セビメリン)



**インザン®ガールゾル7%**  
 30mL/250mL  
 【用法・用量】  
 ・1回15〜30秒含漱  
 1日3〜5回  
 【効能・効果】  
 ・咽痛、扁桃炎、口内炎、歯齦炎を含む口腔粘膜の感染予防、口腔内の消毒

### 全喉用ハチアズレ® (アズレン)



**全喉用ハチアズレ®**  
 【用法・用量】  
 ・1回1〜2回 随時  
 1日3〜5回  
 【効能・効果】  
 ・咽喉炎、扁桃炎、口内炎、歯齦炎、舌炎、口乾の改善

## その他：口腔潤滑剤、シュガーレスガムなど

### ウェットケアプラス®



(包装確認済)

# 口腔乾燥を引き起こす全身疾患



## ● アミロイドーシス

- 線維状のアミロイドタンパクが細胞間の組織に蓄積する疾患。全身性アミロイドーシスでは腎不全、心不全、不整脈、食欲不振、巨舌、顎下腺の腫脹、下痢といった症状が生じる。
- 全身性アミロイドーシスでは、導管や腺房周囲の間質にアミロイドが広範囲に新着し、実質の圧迫萎縮をきたし、唾液量の減少を引き起こす。

# 口腔乾燥症への対応法

1. 口腔乾燥症患者の口腔疾患の予防
2. 口腔乾燥症患者の口腔ケア、舌ケア
3. 口腔機能のリハビリテーション
4. 含嗽剤、人工唾液、軟膏による対症療法
5. 口腔乾燥症の薬物療法
6. 人工唾液貯留義歯(モイスチャートレー)

# 3.唾液分泌効果のあるリハビリ

- 1.唾液腺のマッサージ
- 2.舌体操、口腔体操
- 3.義歯の使用、義歯の安定化
- 4.粘膜の保湿（保湿剤による粘膜の保湿）
- 5.嚥下訓練

# 4.含嗽剤、人工唾液、軟膏による対症療法


**ウエットケアプラス** 詳細



唾液にも含まれる生体保湿成分ヒアルロン酸とさわやかな酸味が、潤いを保ちます。キシリトールに加えて、新たにカテキンを配合。包装:50mlスプレー

キッセイ薬品工業株式会社  
ヘルスケア事業部

**ウォーターリングキスマントガム** 詳細



お口がうるおうガム。内容量:8枚入り

江崎グリコ株式会社

**バイオティーン オーラルバランス ジェル** 詳細



持続性に優れた口内保湿・潤滑ジェル。唾液にも含まれる3つの酵素が口臭も改善。内容量:42g(レギュラー)、14g(ミニ)、42g×2本(レギュラー2本セット)

ティールアンドケー株式会社

**ユニ・チャーム超立体マスク かせ用** 詳細



フィットするのに息がラク! しっかりバリア・しっかり潤う!  
 やや小さめサイズ:5枚入り  
 ふつうサイズ:5枚入り  
 やや大きめサイズ:5枚入り

ユニ・チャーム株式会社

**バイオティーン マウスウォッシュ** 詳細



ノンアルコールで刺激の少ない保湿・洗口液。唾液にも含まれる3つの酵素配合で、ドライマウスや口臭も改善。内容量:474ml(ラージ)、240ml(レギュラー)、59ml(ミニ)

ティールアンドケー株式会社

# 人工唾液貯留義歯（モイスチャートレー）



トレー + 保湿剤（ガーゼ） + 人工唾液、湿潤剤



## レストラン

RESTAURANT

いらっしゃいませ。こちらでは口腔乾燥の方が比較的食べやすいレシピをご紹介します。

### ※ 今夜のおかず ※



夏野菜とモロヘイヤの冷製スープ



長芋の酢のもの



オクラのオムレツ



つるむらさききんぴら



モロヘイヤと豆腐の梅肉和え

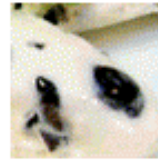
### ※ カフェランチ ※



アボガドドリア



ずんだと豆乳のスパゲティ



里芋と黒豆のバニラアイス



りんごのパングラタン



レモンのさっぱりサラダ